

仙台市議会9月定例会は10月7日に閉会しました。コロナ対策としては感染者発生時に事業者が施設名公表に応じた場合、最大100万円を支給する特別支援金やドライブスルー検査場の設置負担金が計上されました。一議員として仙台市全般におけるコロナ対策や教育政策等にも取り組んでおりますが、地元の地域課題についても公の場で声をあげております。今回の議会で取り上げた地域における内容についてご報告します。

## JR仙石線福田町駅移設への進捗は??

福田町駅ご利用の方へ

答（都市整備局長）駅移転した場合の課題の洗い出しや移転先での支障物の規模や影響等の調査結果を踏まえまして費用負担の考え方等についてJR東日本と協議をすすめるとともに財源確保の観点から事業手法について国に相談しているところでございます。今後はJR東日本との協議が整い次第、駅及び周辺環境整備の測量や基本設計の着手に進めてまいりたいと考えておりまして、1日も早く地域の皆さま誰もが円滑に利用できる駅となりますよう鋭意取り組んでまいります。



～JR福田町駅バリアフリー化に関する説明会が行われます～

令和2年10月22日（木）18:30～ 高砂小学校体育館にて

※駅を利用する範囲の町内会から配付される案内を参照ください。

## 海岸沿いを周遊しやすいように

沿岸部の皆さまへ

分かりやすく！！

答（市長）東部沿岸部につきましては、海岸公園や東部復興道路、避難の丘の整備、集団移転跡地の利活用等、安心安全とともに賑わいの創出に向けた取り組みを進めてまいったところでございます。このエリアは今年6月に南蒲生でドックランが開業しました。来年の3月には荒浜の体験型観光果樹園がオープンする予定でございまして、今後、集客型の施設が増えてまいります。これらの施設と海岸公園の冒険広場や震災遺構仙台市立荒浜小学校、仙台農業園芸センター等東部沿岸部の様々な施設を魅力をつなげる施設相互の相乗効果を高めていくためにご指摘のございました案内誘導を含めた広報について民間事業者の協力を頂きながら検討を行って、地域の歴史や文化、また東日本大震災の記憶と経験を継続して発信し東部沿岸地域の復興が進んだ新たな姿を示してまいりたいと存じます。

（南蒲生橋）



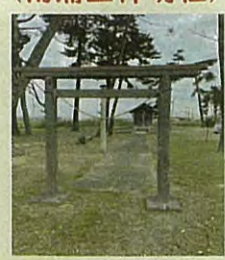
貞山堀を渡る橋があるも海には行けません・・・

（奥 ドックラン・ガモウパーク）



多くの方が県内外から訪れますがなかなか辿り着けないようです・・・

（南蒲生神社）



沿岸部の景観向上のため、市より桜等の植樹が行われます。



# 仙台港の 대기って本当に大丈夫?? 岡田小学区や仙台港の周辺の方へ


答(環境局長)本市では市内に21の測定局を設置し大気監視を実施いたしております。仙台港周辺では中野局(写真②)及び福室局(写真①)で常時監視を行いまして、その結果を市ホームページ等にてリアルタイムで公表しております。また平成30年7月には火力発電所の立地及び建設計画を踏まえまして蒲生北部の土地区画整理事業地内にPM2.5の測定を行う蒲生局(写真③)を新たに設置いたしますとともに同地点で硫酸化物等、27項目にわたるきめ細かな調査の実施を定期的に行っているところでございます。この間の測定結果といたしましてはPM2.5をはじめとする有害物質は環境基準を満たしております、市内の他の地点と比較しても同程度となっているところでございます。引き続き大気環境の常時監視を行いまして、その結果をリアルタイムで公表することで市民の皆さまの安全安心につなげてまいります。

## ～仙台港周辺における大気監視体制～

大気観測データを公開しております。

～仙台港周辺での環境調査～

- ・大気測定局での観測
- ・蒲生干潟近辺の大気観測
- ・周辺の海域調査






## 昨年の東日本台風で機能不全となった

福住町・仙石・

## 田子排水機場、その後どうなってるの？

福田町横丁地区の皆様へ

**問** 田子排水機場の復旧と浸水対策等の費用は。

**答** 合計 183,576 千円を見込んでおります。そのうち復旧に要する額は設備の更新費も含め 175,876 千円。新たな冠水対策に要する額は 7,700 千円となります。

**問** 昨年の東日本台風の後、この排水機場内の遊水池水底の大量の土砂を掻き出しておりました。(写真①) この浚渫(※1)が適切に行われていなかったというのも、この排水機場への浸水の一因ということだったのか。今後、どのような頻度で行っていただけるのか。(※1) 浚渫(しゅんせつ)：海や川、貯水池等の水底の土砂を掘り取ること。

**答** 田子排水機場の遊水池は排水ポンプにより水を汲み上げるために設けられておりますが昨年の東日本台風後に行った浚渫以前の実施状況としましては、平成26年度に行なっております。平成30年度に水面に繁茂した葦を刈り取っております。排水機場が浸水したことにつきましては、排水機場の排水能力である毎秒6トンを上回る雨水が長時間にわたり流入し続けたことが主な原因であり、遊水池の土砂堆積との直接的な因果関係はないものと認識しておりますが、今後は遊水池の状況などを適切な時期に浚渫を行ってまいります。

**問** 昨年の市議会定例会で今年の6月までに応急的な対策も含め浸水対策を施すというご答弁を頂いておりますが、その応急対策を含めた現在に至るまでの建屋に対する浸水対策の現時点での進捗について伺います。

**答** 災害時に建屋の扉等に止水板を設置出来るようにする設備の改修や排気口等の仮閉塞につきまして本年6月までに完了しております。現在、建屋の扉を防水扉に変更するため扉を工場制作中ございまして、排気口の本閉塞も含めて年内には建屋の冠水対策が完了します。また、屋外の操作盤についても年度内(令和3年3月末迄)に嵩上げ工事を実施し冠水対策は全て完了いたします。

**問** 現在の排水機場の建屋を見ても変化がない。一番重要な止水板はどのような段階で組み立てるのか。

**答** 止水板につきましては取外し式でございまして、冠水の恐れがある場合に設置することとしております。(写真②) 設置の判断につきましては敷地内の遊水池の水位によって行っております。通常の水位は周辺地盤より2mから3m下でございまして、これが周辺地盤下約1mまで雨水により上昇した時に排水機場の運転管理受託会社の管理責任者が設置することとしております。

**問** 止水板が破損したりする可能性もあるかもしれなしトイレからの逆流で建屋内の浸水も心配です。この建屋内における浸水対策はどのようになっているのか。

**答** 汚が一の建屋内の冠水対策として、電気室の扉に止水版を設置できるよう改修しております。(写真③) また同じく建屋内にある制御盤についても二重の冠水対策としてケースを防水加工するとともに冠水の危険性が高まった時に土嚢により囲い込みを行うこととしております。建屋内のトイレにつきましても大雨時に逆流を防ぐため逆流防止弁を設置する予定にしております。

**問** この近くの仙石排水ポンプ場も心配しております。東日本台風後に改善した部分があればお示しください。

**答** 昨年の東日本台風の際に仙石排水ポンプ場のポンプ排水機能は正常に稼働しておりましたが、ポンプ場に入り込むゴミを取り除く自動除塵機の現場操作盤が浸水したことから災害復旧を実施しまして今年8月末に完了したところでございます。復旧工事におきましては被災した機器を浸水しました高さよりも嵩上げすることによりまして再度災害の防止を図ったところでございます。

写真① 台風後の浚渫作業



写真② 取外し式の止水板



写真③ 建屋内電気室前止水板





## 津波の影響が残ってます！撤去を早く！

新浜地区の皆さまへ

**問** 来年の3月11日で震災から丸10年を迎えることになりましたが、宮城野区の新浜地区における堀の一部でございます。まだ、津波で流された瓦礫が残っておりますがこれにつきましては震災10年を迎える前に撤去して頂きたい。

**答** 宮城野区の提灯堀を含めまして著しい土砂堆積がみられる複数の水路につきまして、国営の補助整備事業を行っている東北農政局において年内に実施する予定です。一部の水路については着手しているところでございます。

海岸公園の付近の堀はフレコンバック等の津波で流れてきた跡がそのままです。



## 仙台港周辺に郵便局がないんですけど！

仙台港地区の周辺の方へ

**答** (宮城野区長) 震災後、白鳥地区の町内会の皆さまから地区内への郵便局設置ご要望を伺いまして地域の利便性向上の資するものとの認識から、昨年度、地域の皆さまとともに、日本郵便株式会社に対し、地元の声を届けた経緯がございます。その際に地域内における需要状況や周辺郵便局の配置状況等から採算性を理由として現状では困難の考えを示されたところでございますが、あわせて需要の拡大が見込まれる場合には再度検討するとの話も頂いております。今後とも関係部局といっそうの情報共有をはかるとともに企業進出等、仙台港地区の需要の変化をとらえながら日本郵便に対し適切に働きかけてまいりたいと考えてまいります。

## バスが不便！南福室・岡田地区への地域交通を考えて！

**答** (都市整備局長) 岡田・鶴巻地区への地域交通の導入についてでございます。持続可能な移動手段を確保していくためには地域のことを最も理解している地域の皆さまが主体となって取り組むことが重要であると認識しておりまして、これまで燕沢地区、坪沼地区、新川地区での地域交通の検討活動を支援し、試験運行の実施につなげてまいりました。岡田地区や鶴巻地区等におきましても住民の皆さまのご意向を踏まえて専門家派遣制度等を活用頂きながら地域との協同で移動実態や課題の把握等に取り組むことから進めてまいりたいと考えてまいります。今後とも地域からのご相談に丁寧に対応いたしますとともに、それぞれの実情に応じた地域の皆さまと一緒に取り組んでまいりたいと存じます。

燕沢地区で実施されている地域交通の停留所



## 福室小学校の老朽化対策、進捗は？

福室小学区の方へ

仙台市議会第2回定例会一般質問(6月18日)

**問** この福室小学校については以前から大規模改修の要望が聞こえてきており、福室地区の一番の地域課題と認識しております。そこでこの学校施設のトイレ、体育館、校舎に対する対策を伺います。

**答** 築50年を超え老朽化が進んでいることを認識しております。今後他校の状況も踏まえ優先度を考慮したうえで対応してまいりたい。

福室小学校は築50年が経過



今議会(第3回定例会)にて耐力度調査委託費として9,300千円の増額補正が行われました。今年度中に校舎や体育館の調査行われ、建替え若しくは大規模改修等の必要性を判断します。